

## 平成28年度 第1回燕市学校給食運営委員会会議録（要旨）

日 時：平成28年5月26日（木） 15時50分から16時45分

場 所：燕市西部学校給食センター 会議室

出席委員：燕南小委員、燕北小委員、大関小委員、粟生津小委員、吉田小委員  
吉田北小委員、分水北小委員、分水小委員、島上小委員、燕北中委員、  
小池中委員、吉田中委員、分水中委員、燕東幼稚園委員、  
アレルギーオブザーバー

欠席委員：燕西小委員、小池小委員、小中川小委員、学校薬剤師

委託業者：(株)味彩燕、(株)メフォス

事務局：教育長、教育次長、主幹、学校教育課長、栄養教諭、学校栄養職員、給食係

### 1、開会あいさつ 仲野教育長

本日は、お忙しい中、お集まり頂き感謝申し上げます。

日頃より、学校給食の運営にご尽力賜り、大変ありがとうございます。

この学校給食運営委員会は、今日配布しました規定により、委員の任期が2年と定められており、今年度は改選の年に当たります。また、この委員会は学校給食の円滑かつ効果的な運営に関する事項についてご審議いただく場でございますので、本日はよろしく願いいたします。

本日の会議を行っております、この西部給食センターは平成26年9月に稼働し、約1年半が経過しました。業務につきましては、公設民営という形で民間の方に作業を委託しておりますが、今のところ特に大きな事故もなく、業務委託を実施した効果も表れているのではないかと考えています。

今後は、東部学校給食センターの建設が控えています。完成しますと、これまで進めてきた燕市の学校給食の公設民営化が完了いたします。併せて、安全安心な給食の提供とともに、食物アレルギー対応給食の提供が本格的に始まります。アレルギー対応は、すでに対応させていただいている部分もありますが、今後も対応の継続と検討を行っていかねければいけませんので、細部に至るまで、この場で話題にさせていただきたいと思います。

いずれにいたしましても、皆様からのご協力とご支援が必要ですので、よろしく願いいたします。

最後になりますが、私も子どもたちの給食の様子を見たり、一緒に給食をいただく機会がありました。私たちが子どもの頃と違って、給食がおいしくなったと思いますし、児童生徒が給食を楽しみにしている様子や、楽しそうに会話しながら食べている様子を見て、給食の時間は食育という意味を含めて非常に重要な時間であると感じましたので、今後ともご支援とご協力をいただきたいと思います。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

## 2、議事進行

### (1) 平成 27 年度学校給食会計決算報告 決算書のとおり

地区	会計別	総収入額 (円)	総支出額 (円)	繰越金(円)
燕地区	小学校給食会計	119,786,250	119,785,269	981
	中学校給食会計	82,753,832	82,749,960	3,872
西部地区	小学校給食会計	112,853,578	112,850,792	2,786
	中学校給食会計	61,519,174	61,508,499	10,675

地区	区分	延べ食数	平均給食回数
燕地区	小学校	451,925 人	187 回
	中学校	268,398 人	184 回
西部地区	小学校	407,510 人	188 回
	中学校	193,638 人	184 回

### (2) 会計監査報告

- ・西部学校給食センター会計監査報告 分水小学校 PTA 会長
- ・燕地区の小中学校については、各学校の決算報告を資料として添付

### (3) 平成 28 年度予算

地区	会計別	予算額 (円)	昨年度との比較
燕地区	小学校給食会計	120,255,181	△1,170,919
	中学校給食会計	81,616,584	△3,231,178
西部地区	小学校給食会計	112,718,976	△1,205,186
	中学校給食会計	64,057,075	△573,679

地区	区分	給食予定人数	平均給食回数
燕地区	小学校	2,325 人	188 回
	中学校	1,439 人	186 回
西部地区	小学校	2,142 人	188 回
	中学校	1,111 人	186 回

#### [米の負担金]

児童生徒に提供する給食食材の質の確保を図るとともに保護者負担の軽減を目的として給食米の購入費の一部を市で負担しています。今年度も継続します。

#### [委員の意見等]

委員長 ただいまの説明について、ご質問等ありましたらお願いします。

委員 昨年よりパンの回数を減らした理由を教えてください。

事務局 祝日等が主食の日に重なると、自然減で、毎年同じ回数というわけにはいき

ません。今回はたまたまこの回数になりましたが、来年はまた増える可能性があります。

#### (4) 平成 27 年度事業報告及び平成 28 年度事業計画の説明

##### [平成 27 年度事業報告]

##### ① 燕市西部学校給食センター調理配送等業務の委託開始

平成 26 年 9 月に稼働した西部学校給食センターの調理配送等業務の委託が始まりました。平成 26 年度に委託業者を選定するためのプロポーザルを実施し、4 月から株式会社メフォスが業務を行っています。通常の調理業務のほか、食物アレルギー対応食についても、対象である児童生徒 24 名に提供しています。

##### ② 食物アレルギーに関する事業

・市内すべての小中学校の養護教諭を対象に、エピペン練習キットを使った体験型研修を行いました。子どもたちのアレルギーのレベルに関わりなく、全ての学校の教職員が緊急時の対応ができるよう、養護教諭と連携し、学校での救急法研修に活かしてもらうように毎年継続して研修を行っています。

・食物アレルギーを持つ児童生徒の保護者との情報交換会を年 2 回開催しました。平成 26 年度は西部学校給食センターでアレルギー対応が始まったので、吉田と分水地区の保護者を対象にした情報交換会を実施しておりますが、27 年度においては燕地区の保護者も交え、学校や給食に対する不安を軽減することを目的として、専門家による講演会なども実施しました。

今後も様々な取組を行ってまいります。

##### ③ 避難訓練

消防本部に協力と指導をお願いし、施設管理者にも協力をしていただいて、非常時の初動訓練と消火器の取扱い方、消火ポンプの使い方について訓練しました。また、放水訓練も行いました。これからも継続して行ってまいります。

##### ④ 地産地消の推進・学校栄養量調査及び残量調査の実施・食育だよりの発行

例年通り「地元の生産者の協力による地産地消の取り組み」、「栄養週報の実施にかかる給食残量調査の実施」、「学校の食育実践を紹介する各学校と連携した『食育だよりの発行』の発行」等を実施しています。

##### [平成 28 年度事業計画]

##### ① 東部学校給食センターの建設

28 年度および 29 年度の 2 カ年にわたる事業である、東部学校給食センターの建設が始まります。新しい施設は西部学校給食センター同様の設備を備えた完全ドライシステムの施設となります。食物アレルギーの専用調理室を備えています。安全安心な給食の提供にむけて、進めてまいります。

##### ② 食物アレルギーに関する事業

・西部学校給食センターでは、平成 26 年 9 月から、アレルギー対応をしております。燕地区でも、今年から段階的にアレルギー対応給食の提供を進めていくことに

いたしました。今年度は、「卵」「乳」「ナッツ類」の3つについて調理対応を行い、6月から提供を開始します。今後は対応するアレルゲンの種類を拡大していきます。学校給食は安全性を第一と考え、安全安心な学校給食の提供に努めます。

・エピペンを使った体験型のアレルギー研修会は既に4月に実施しています。各学校内でこのような体験型の救急法研修を教職員対象に毎年行って頂くようお願いしています。各学校の実態については、今後確認していきます。

・新入学・進学時に新しい担任と翌日から始まる給食の対応について相談会を設けることはほぼ定着してきており、今後も実施していただくよう要請しました。

・食物アレルギーに関する研修会と食物アレルギーを持つ児童・生徒の保護者との情報交換会を今年度も実施いたします。

### ③ 避難訓練

今年度は地震を想定した訓練を行いたいと思います。実施は夏休み頃を予定しています。

④ 地産地消の推進・学校栄養量調査及び残量調査の実施・食育だよりの発行例年通り実施します。

以上、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画です。

### [委員の意見等]

委員長 ただいまの説明について、ご質問等ありましたらお願いします。

委員 日頃より給食の提供、それから私どもの学校ではアレルギー対応をしていた  
だきありがとうございます。先般、アレルギー対応に拘わって、変更事項があ  
った時に連絡がきたのですが、大切な連絡になるので、給食担当がいない時は  
ぜひ管理職なり教務なりまで回していただきたいのと、連絡と同時に FAX で  
送っていただくと絶対に間違えないので、今後そのような形もお考えいただ  
きたい。

委員長 いかがですか。

事務局 先日は対応していただいてありがとうございました。事前にお送りしたもの  
とはまた別で、当日納品された食材の裏を確認したところ「卵が含まれていま  
す」という表記を調理員が確認しました。たまたまその時は給食担当が不在だ  
ったので、その時そのまま電話を受けとったが聞いて「伝えておく」と言って  
くださったため、そのまま伝えてしまいました。今後は必ず FAX 等で通知し  
ていきたいと思います。今後はそのようなことがないようにしていきたいと思  
います。

委員 よろしくをお願いします。

委員長 ほかに何かございませんか。

委員 西部学校給食センターは今、メフォスさんが委託されてますが、何か決め  
る会があったんですね。

委員長 そうですね。

委員        うちの子どもたちも「おいしい」と言って食べさせてもらって、ありがたいと思っているのですが、東部学校給食センターの選択肢は味彩燕さんだけなのでしょうか。

委員長      委託先が決まっているのかということですね。

委員        決まっている背景が聞きたいです。うちの子どもは（西部給食センターの給食を）おいしいと言っているし、私自身は三条給食センターの給食でしたが、嫌いなものもあったけど「おいしくない」という思い出はありません。

でも燕地区の人からは、親世代から子どもの世代まで味に対してあまり良い評判を聞かなくて、「給食＝おいしくない」という思い出しかないようです。

西部で業者を選定したのであれば、燕地区でもそのような対応はないのですか。

課長        学校教育課長の堀と申します。西部学校給食センターのセンター長を兼務させていただいています。

先ほど、味彩燕が入っている燕市厚生福祉事業協同組合の総会に出席して参りました。現段階では、東部学校給食センターは間もなく入札、10月から工事着工、2カ年にわたる事業で、事業費は20億を超えます。事業開始は平成30年の4月1日を予定し、調理配送等の業務は委託になります。委託先は、味彩燕を含めて検討中の段階です。

これまでの実績を見て、私としては、味彩燕であるべきだと思っています。私の子ども2人も味彩燕の給食を食べて義務教育を終えましたが、「まずかった」とは聞いたことがありませんでした。どちらかということ楽しみに食べていたようです。好き嫌いはあると思いますが、そういう意見もあることをご承知おきいただきたいと思います。

もう1点、もし給食業務を委託しないことになると、現在70名ほどいるスタッフの半数以上が職を失うことになりますので、そのことも踏まえて慎重に検討しなければいけないと考えています。

委員長      味彩燕さんを含めて検討中であるということですか。

次長        一部補足をさせていただきます。教育次長の山田です。もともと旧燕市は給食施設を全く持たず、燕市厚生福祉事業協同組合に全面委託をしておりました。

このたび建設する施設を設置するのは燕市で、業務部分の委託（給食を作って頂く業務）をどこにするかということです。

当初、西部学校給食センターの建設計画を作る段階では、市内で給食センターを統合することも検討しましたが、東部と西部両方の施設を一つにするのはリスクが大きいということで、リスクを分散するために2カ所で給食センターを建設することになった経緯がございます。計画の段階で、東部はこれまでの実績がある味彩燕さんに、西部については直営でしたので、新たに業者を選定して民間委託へというように進めてまいりました。

そういった色々な歴史的なことがあって、それを全部含めながら今検討を進めています。ご理解を頂きたい。

委員長 補足について、そういうことでよろしいでしょうか。

委員 わかりました。

委員長 ほかに、あるいは補足等ございますでしょうか。

私の方から1つだけ。先ほど、アレルギー対応の件で分水中学校の校長先生からお話がありました。アレルギー対応については、やはり間違いがあつてはならないので、対応を開始する旨を校長会等で説明頂いて、全校長が知っている、理解している、という形にさせていただきたいと思います。

課長 次回の校長会で、私のほうから説明させていただきます。

委員長 そうですか。

委員 ありがとうございます。本当に安心です。

(始まったばかりの燕地区の) アレルギー対応についてですが。

うちの子もアレルギー対応をして頂いていますが、学校から、アレルギーの給食が味彩燕さんから配送されてから子どもの手元に届くまで、どのように届くのか、教育委員会の方から見に来てもらいたいと言う声が私の方に届いています。先生方から、今月だったら何月何日に、何の代替えがでるのか、ぜひ教育委員会の方から学校に見に来てもらいたいというのが希望です。

事務局 そちらにつきましては、教育委員会で調整させて頂きたいと思います。お約束いたします。

委員 ありがとうございます。よろしく願いいたします。

委員長 ではお約束頂けたということで。

委員 ありがとうございました。

委員長 そのほか、いかがでしょうか。

委員 ……。

委員長 議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

(3) 閉会あいさつ 山田教育次長

皆様、本日は大変ありがとうございました。

決算および予算もご承認いただきました。いろいろなご意見を頂き、ありがとうございました。これらを踏まえまして、学校給食の運営に努めてまいりたいと思います。

皆様どうも、ありがとうございました。以上で終了させていただきます。